

|       |                                   |       |        |   |
|-------|-----------------------------------|-------|--------|---|
| 事業名   | 男女共同参画推進費                         |       | 調書番号   |   |
| 細事業名  | 地域発男と女とのフォーラム事業費補助金               | 財務コード | 525412 | 6 |
| 担当部課室 | 県民生活 部 県民生活・男女参画 課 男女共同参画 担当 (内線) |       | 1284   |   |

I 事業の概要

|      |   |                                       |              |
|------|---|---------------------------------------|--------------|
| 実施期間 | 始期 H14 年度 ~ 終期 年度   |                                       |              |
| 実施主体 | 補助(地域発男と女とのフォーラム実行委員会)  |                                       |              |
| 目的   | だれ(何)を対象に   | その対象をどのような状態にして                       | 結果、何に結びつけるのか |
|      | 県民  | 固定的な性別役割分担意識を解消し、男女共同参画社会を推進する意識を醸成する | 男女共同参画意識の向上  |
| 内容   | ○事業概要:地域に密着した男女共同参画の取り組みを積極的に推進するため、地域発男と女とのフォーラムに要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。<br>○補助先:地域発男と女とのフォーラム実行委員会<br>○補助率 定額<br>○補助額 500,000円<br><br>○フォーラム内容<br>H28年度:基調講演、シンポジウム<br>H29年度:基調講演、シンポジウム<br>H30年度:講演(トークセッション) |                                       |              |

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

| 区分           | 指標  | 25年度   | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |     |
|--------------|---|--------|------|------|------|------|------|------|-----|
| 活動指標         | 参加人数<br>(目標H24-H28年度の平均)  | 目標     | 340  | 340  | 340  | 340  | 340  | 340  |     |
|              |   | 実績(見込) | 398  | 328  | 297  | 264  | 271  | 326  | 340 |
|              |   | 達成率    | 117  | 96   | 87   | 78   | 80   | 96   |     |
|              |   | 達成区分   | b    | b    | b    | c    | b    | b    |     |
| 成果指標         | 男女共同参画について理解が「大変深まった」又は「深まった」と回答した参加社の割合(無回答は除外)(個人の受け取り方の違いを勘案し80%と目標値を設定した) | 目標     | 80   | 80   | 80   | 80   | 80   | 80   |     |
|              |   | 実績(見込) | 87   | 80   | 96   | 62   | 95   | 79   |     |
|              |   | 達成率    | 109  | 100  | 120  | 78   | 119  | 99   |     |
|              |   | 達成区分   | b    | b    | a    | c    | b    | b    |     |
| 決算(予算) 単位:千円 |   | 454    | 471  | 484  | 484  | 466  | 485  | 500  |     |

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

|      |   |    |   |
|------|---|----|---|
| 活動指標 | b | 評価 | 参加人数は年々増加しており、意図した成果を十分にあげている。目標値は第4次山梨県男女共同参画計画の値による。(H29~H33累計 1,700人)  |
| 成果指標 | b |    | フォーラムの内容は、男性の育児参画(H29)男女の働き方・生き方(H30)など、様々な切り口から男女共同参画を捉えており、参加者の満足度も概ね目標値に達している。参加者が男女共同参画推進に取り組みきっかけとなり、男女共同参画意識の向上に役立っている。 |

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。  
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

|           |    |  |  |                                      |
|-----------|----|--|--|--------------------------------------|
| 関係者の必要性   | 判定 | <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い   | <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる           | <input type="checkbox"/> 必要性が低い      |
|           | 説明 | <input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される<br><input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている<br><input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている<br><input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる<br><input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。<br><input type="checkbox"/> その他   |  |                                      |
| 有効性(成果向上) | 判定 | <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能  | <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能      | <input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない |
|           | 説明 | フォーラムの開催により、県民の男女共同参画への理解が一層促進される。   |  |                                      |
| 見直しの余地    | 判定 | <input type="checkbox"/> 見直す余地がある  | <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある | <input type="checkbox"/> 見直す余地がない    |
|           | 説明 | <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある<br><input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある<br><input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある<br><input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある<br><input type="checkbox"/> その他 |  |                                      |
| 見直しの必要性   | 有  | 本フォーラムは、条例に定める男女共同参画推進月間に、全县を挙げて実施する事業であり、県民に広く男女共同参画についての関心と理解を深めるとともに、積極的に男女共同参画の推進に関する活動を行う意欲を高めるため、地域で実践的な活動を行っている各市町村男女共同参画推進委員会のフォーラム実行委員会への参加を促進する必要がある。(23推進委員会中5推進委員会が参加(市川三郷町、甲府市、昭和町、富士川町、富士吉田市))   |  |                                      |

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

|          |    |  |
|----------|----|--|
| 実施方法等の変更 | 説明 | 全県一丸となって男女共同参画社会の実現を目指すため、女性団体、NPO法人、企業などで構成される実行委員会の構成団体への勧誘を当該の事業に関わりあいがあった企業や団体などに広めるとともに、各市町村等で構成されている男女共同参画推進委員会等の加入を市町村へ個別に働きかけるなど積極的に勧める。<br>11月募集開始→HP・通知・会議等で周知(各市町村男女共同参画推進委員・女性団体・関係団体等へ個別に参加依頼)→1月第一回実行委員会開催 |
|----------|----|--|

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。